項　　目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績
1．労 働 諸 費	1．資格取得支援事業助成金 公共職業安定所に登録し、求職活動をしている人へ、就職や仕事に役立つ資格の取得に係る費用を助成することにより、就業支援、人材育成及び雇用の安定を図ることを目的とし、１００，０００円を助成した。 ・申請者　１名 ・助成額　１００，０００円（上限額１００，０００円） 2．(財）とかち勤労者共済センター（あおぞら共済）負担金 中小企業者の福祉の向上を図り、中小企業の振興及び地域社会の活性化に寄与することを目的に設立された。 中小企業の勤労者のための総合的な福祉事業（給付金事業・福利厚生事業）を行う「あおぞら共済」に対し、９７，０００円を負担した。 ・士幌町内の共済加入事業所数　１５事業所　会員６０人（令和７年１０月時点） 3．士幌町中小企業勤労者福祉共済制度加入促進事業補助金 士幌町内の中小企業者で就職している勤労者等の福祉の向上を図るため、(財）とかち勤労者共済センター（あおぞら共済）への加入促進事業を実施する士幌町商工会に対し、１１７，０００円を交付した。 4．士幌町雇用対策連絡調整協議会 慢性的な働き手不足の解消に向け、関係する機関及び団体が一体となって取り組み、連絡協調を行うため、平成２９年１２月に士幌町雇用対策連絡調整協議会を設置した。 士幌町無料職業紹介所及び「士幌町で働こう」ホームページの運営・管理を行った。 ・求職等相談　７件　・求人事業者紹介　６件（内、就職　３件） 5．十勝北西部通年雇用促進協議会負担金 季節労働者の通年雇用化の促進を目的に、十勝北西部通年雇用促進協議会（音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、幕別町の８町で構成）が平成１９年１０月に設立され、十勝総合振興局やハローワーク等関係機関と連携し、季節労働者の雇用の確保や就職促進に向けたスキルアップのための企業活性化セミナーの開催、季節労働者向け通年雇用支援セミナー、雇用相談窓口の開設（８か所）、資格取得のための人材育成事業、職業訓練事業等の各種事業を行った。 協議会で取り組む地域自らの事業の実施及び運営にかかる経費として、８０，０００円を負担した。 6．定住雇用促進賃貸住宅建設事業助成金 士幌町内に定住雇用促進住宅を建設する者に対して、助成措置を講じることにより、賃貸住宅の建設を促進し、町内への定住及び雇用の促進を図ることを目的として助成を行っているが、令和７年度の申請はなかった。 7．退職金共済制度加入促進事業補助金 退職金共済制度の加入を促進し、中小企業の従業員の福祉向上と雇用の安定化を図り、併せて中小企業の振興に資することを目的に事業主に対して補助金を交付した。 （1）中小企業退職金共済制度（中退共）加入促進事業補助金 ①事業所数　１７事業所 ②加入者数　９０人 ③補助金　７１１，０００円 （2）特定退職金共済制度（特退共）加入促進事業補助金 ①事業所数　３事業所 ②加入者数　８人 ③補助金　６４，０００円

項　　目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績
	（3）建設業退職金共済制度（建退共）加入促進事業補助金 ①事業所数　５事業所 ②加入者数　３４人 ③補助金　２６３，０００円 ※補助金算出基準 中退共・特退共：加入期間５年以内の被共済者で掛金の２分の１ （上限８，０００円） 建　退　共：掛金の２分の１（上限８，０００円） ８．勤労者福祉資金貸付金（未組織労働者及び季節労働者対象） 町内に住所を有し、勤務先に共済制度のない勤労者及び季節労働者を対象に、福祉向上を図ることを目的に、生活等に必要な資金の貸付を行っている。 （1）貸付限度　１００，０００円 （2）貸付期間　１２か月以内 （3）貸付利率　年１．００％ （4）令和７年度貸付件数及び貸付金額　０件、０円 ９．労働者福利厚生資金預託金（組織労働者対象） （1）預 託 先　北海道労働金庫帯広支店 （2）預 託 額　２，０００，０００円 （3）貸 付 枠　２，０００，０００円 （4）貸付限度　１，０００，０００円 （5）貸付利率　生活資金　年１．２３％、教育資金　年１．０５％ （6）令和７年度貸付件数及び貸付金額　０件 （7）令和７年度末貸付残高　４９４，０００円
２．勤労青少年アパート管理費	町内外で働く勤労青少年及び士幌高等学校生徒を入居対象者とし、部屋代を低く設定し、食事付きで運営。管理は、星屋洋之氏に委託し、入居者の食事、アパート内外の清掃及び防火管理等を実施した。 （1）管理委託料　４，４２２千円 （2）入 居 状 況　入居者２２人（定員３０人） （商工業４人　町・農協２人　農業６人　高校生１０人）